

あすか夢の楽市管理運営業務仕様書

明日香村

あすか夢の楽市管理運営業務仕様書

1. 施設の用途

農林産物等交流促進施設としての活用を前提とし、村有施設としての性格を損なう恐れのある事業等に使用することは認めません。

2. 施設の維持管理等

施設は、現状有姿での引き渡しとなります。什器備品類も村の備品については、そのまま使用して頂けます。通常経年劣化を上回るような施設の滅失等のないよう、村有財産として適切に維持管理してください。

借受事業者の経費負担による設備、内装の改装等は、事前に村と協議してください。

なお、期間終了時の原状回復の要否については、村と協議のうえ決定するものとします。

また、借受事業者の責めに帰すべきことができない理由により、経年劣化に伴う修繕の必要が生じた場合は、村と協議のうえ決定するものとします。

なお、修繕の実施に伴い休業が発生した場合において、借受事業者に損害・損失が発生したとしても、村はその補償をしません。施設の火災保険は村が加入します。

村は、借受事業者に通告したうえで、借受事業者の事業遂行状況に関する調査又は点検を実施することができるものとします。

3. 貸付期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）とします。

（あすか夢販売所の指定管理者の指定期間と同じです。）

4. 貸付料

村が定めた貸付料 年額280,500円を納付して頂きます。貸付料は、村からの納入通知書により納入するものとします。

5. その他

施設において、借受事業者が事業を実施するにおいて必要となる法的手続き（食品衛生法による営業許可等）については、借受事業者が行ってください。

借受事業者は、施設を自らが利活用することとし、第三者に転貸することはできません。

借受事業者としての義務に違反し、村からの是正の勧告にも従わない場合や施設の運営に関わる営業停止処分を受けた場合、破産・解散の場合、当事者間の信用を著しく害する行為を行った場合等には、契約を解除することになります。